

Q 富士急ハイランド

世界初“リサとガスパール”のテーマパーク

リサとガスパール タウン

今年7月、富士急ハイランドにオープン！



© 2013 Anne Gutman & Georg Hallensleben / Hachette Livre

富士急行株式会社（山梨県富士吉田市、取締役社長：堀内光一郎）では、2013年7月、富士急ハイランドに、フランス生まれの人気キャラクター「リサとガスパール」のテーマパーク「リサとガスパール タウン」を開業いたします。

絵本の舞台となるパリの街並みを再現したこの「リサとガスパール タウン」には、シンボルのエッフェル塔をはじめ、焼きたてのパンやクッキー、クレープが楽しめるカフェやクレープ屋さんなどの飲食店、リサとガスパールグッズやフランスを思わせるおしゃれな雑貨を扱うショップが軒を連ねます。ショップ2階には、原画などを展示したミュージアムがあり、貴重なリサとガスパールの作品もご覧いただけます。

さらに、リサとガスパールの絵本の世界をめぐるゴーカートや実際にパリにある二層式メリーゴーラウンドがこの雰囲気ある街並みに活気と華やかさを加えます。

クレープを片手に石畳のメインストリートを歩けば、子供から大人までリサとガスパールと一緒に優雅なパリの街を散策するような特別なひとときをお楽しみいただけます。また夜には、イルミネーションがタウン内を彩り、幻想的な世界を演出します。

尚、富士急ハイランドの入園口の外に位置するこのタウンは入園無料でお楽しみいただくことができ、富士五湖の玄関口ともいえる中央道河口湖ICに隣接する立地と相まって、富士五湖エリア観光のお客様にも気軽に立ち寄ることのできる施設となります。

隣接するハイランドリゾート ホテル&スパには、「リサ」と「ガスパール」それぞれの“おうち”をテーマにした2つの客室とテーマレストランも登場。宿泊も併せてご利用いただければより一層、リサとガスパールの世界をご堪能いただけます。

【施設概要】

名 称	「リサとガスパール タウン」(日本語表記) 「La Ville de Gaspard et Lisa」(フランス語表記)
概 要	リサとガスパールの絵本の舞台となるパリの街並みを再現したテーマエリア。 アトラクションや飲食店・ショップを展開する子供から大人まで楽しめる施設です。
構成要素	①ブーランジェリーカフェ 店内で焼き上げた美味しいパンを販売します。 ②ショップ&ミュージアム リサとガスパールやフランス関連のグッズを販売、原画を展示します。 ③ゴーカート 乗ればリサとガスパールの絵本の世界を楽しめます。 ④メリーゴーラウンド 実際にパリにもある二層式のメリーゴーラウンドです。 ⑤ミニチュアエッフェル塔 実物を忠実に再現した25分の1サイズのエッフェル塔です。
面 積	約17,000㎡
入 園 料	無料
開 業	2013年7月末(予定)

「Gaspard et Lisa」(リサとガスパール)

パリに住む、白いからだに赤いマフラーを巻いた女の子「リサ」と、黒いからだに青いマフラーを巻いた男の子「ガスパール」が主人公の物語。作者のアン・グットマンとゲオルグ・ハレンスレーベンが描き出す独特の世界観とやわらかな質感の絵が人気の絵本シリーズで、フランスより1年遅れて2000年、日本でも出版され、今年で13周年。現在までに国内で36タイトルの絵本が発売され、累計販売数は約190万部。犬でもうさぎでもない不思議でキュートな仲良しのふたりは、2007年発売の「リサとガスパール にほんへいく」で、金閣や詩仙堂にも訪れています。6月には、待望の新作も発売予定です。

